

HUGで考える

(避難所運営ゲーム)

災害時の母子支援

家を失った妊婦や赤ちゃん、小さな子ども、その家族が
どこで生活をするか知っていますか？

災害は、いつ、どこで、誰の身に起こるかわかりません。
特に、環境の変化を受けやすい、妊産婦や乳幼児は、災害時には
最大限の配慮が必要です。

HUG（避難所運営ゲーム）を通して、災害時の状況をイメージし、
災害への準備や平時から出来ることを一緒に考えてみませんか？
このワークショップは、**医療的な知識や特別なスキルは必要ありません**。災害時に、それぞれの立場や世代で、母子のために、
一緒に考え、支え合える、一助になることを目指しています。



スケジュール

- 11:45～ 受付開始
- 12:00～ オープニング、ゲーム説明
- 12:20～ 避難所運営ゲーム、意見交換
- 14:15～ 亜急性期の対応
- 15:00 終了

日時：2025年7月19日（土）

会場：釧路市立高等看護学院

対象者：どなたでも参加可能

募集人数：約30人程度 参加費：無料

申込み：下記フォーム、または上記QRコードからお申し込み下さい

<https://forms.gle/NqwMLN1pBR3iiXBc6>

募集期間：2025年5月1日～5月31日

お問い合わせ先：旭川医科大学病院 救命救急センター

助産師 片山 恵理

jimu.ekatayama@gmail.com

*職場へのご連絡はお控え下さい

主催：HOPPIE（北海道周生期医療救急支援の会）

共催：一般社団法人WIND、一般財団法人大地みらい基金

*助産師実践能力習熟段階レベルⅢ認証更新要件「選択研修」に該当します

